

リコール届出一覧表

リコール届出日：平成27年11月13日

リコール届出番号	3695	リコール開始日	平成27年11月13日
届出者の氏名又は名称	株式会社エッチ・ケー・エス 代表取締役社長 長谷川 浩之 問い合わせ先： 株式会社エッチ・ケー・エス ガスエンジン開発部 TEL:0544-29-1114		
不具合の部位(部品名)	燃料装置 (①ケーブル取付ブラケット、②燃料フィルター、③CNG 燃料制御プログラム)		
基準不適合状態にあると認める構造、装置又は性能の状況及びその原因	<p>①天然ガス/ガソリン併用仕様に改造した車両において、CNG インジェクターAssy ブラケット及び燃料フィルターブラケットの固定方法が不適切なため、エンジン共振により、当該2部品を取付けたケーブル取付ブラケットに過大な負荷がかかることがある。そのため、そのまま使用を続けると、当該ブラケットに亀裂が生じ、最悪の場合、折損するおそれがある。</p> <p>②天然ガス/ガソリン併用仕様に改造した車両において、燃料フィルターの取付位置が不適切なため、エンジン共振により燃料フィルターのエレメントが粉砕するものがある。そのため、そのまま使用を続けると、その粉体がCNG インジェクターを塞いでエンジンに燃料が供給されにくくなり、警告灯が点灯してエンジン不調となり、最悪の場合、エンジンが停止するおそれがある。</p> <p>③天然ガス/ガソリン併用仕様に改造した車両において、CNG 燃料制御プログラムが不適切なため、燃料供給が不足状態となることがある。そのため、エンジン制御コンピュータがセーフモードとなって警告灯が点滅し、意図する加速が得られないおそれがある。</p>		
改善措置の内容	<p>①全車両、ケーブル取付ブラケットを新品に交換するとともに燃料フィルターの取付けをエンジンルーム内フレーム部へ変更する。</p> <p>②全車両、燃料フィルターブラケットの取付けをエンジンルーム内フレーム部に変更するとともに、燃料フィルター、フィルター接続のホース及びホースクランプを新品に交換する。また、エレメントの粉砕が確認された車両については、CNG インジェクターAssy を分解し燃料通路の清掃を行い、CNG インジェクターを新品に交換する。</p> <p>③全車両、CNG 燃料制御プログラムを対策仕様に書き換える。</p>		
不具合件数	①7件 ②8件 ③7件	事故の有無	無し
発見の動機	市場からの情報による。		
自動車使用者及び自動車分解整備事業者に周知させるための措置	<ul style="list-style-type: none"> <li>・使用者：電話等により直接使用者に通知する。</li> <li>・自動車分解整備事業者：使用者を全て把握しているので、周知等を行わない。</li> <li>・改善実施済車両には、その旨を点検整備記録簿に記載する。</li> </ul>		

車名	型式	通称名	対象車の車台番号の範囲及び製作期間	リコール対象車の台数	備考
ダイハツ	HBD-L275V 改	ミラ	L275V-1001495～L275V-0049620 平成24年4月27～平成27年4月27日	123	① 123台 ② 123台 ③ 60台
	(計1型式)	(計1車種)	(製作期間の全体の範囲) 平成24年4月27～平成27年4月27日	(計123台)	

【注意事項】 リコール対象車の車台番号の範囲には、対象とならない車両も含まれている場合があります。